

第1日 3月26日(土) 9:00~10:45

時間	果樹 I 1301	果樹 II 1302	果樹 III 1303	野菜 I 1204	野菜 II 1102
9:00	<p>休眠・遺伝解析等 清水徳朗</p> <p>果 001 自発休眠覚醒期のウメ花芽における植物ホルモン含量の変動 ○北村祐人^{1,2}・山根久代¹・高居恵愛³・田尾龍太郎¹(¹京都大院農学研究科,²和歌山果樹試うめ研,³石川県立大附属農場)</p>	<p>果 025 受粉がリンゴの果形に及ぼす影響の調査 ○田中紀充¹・薄葉弘喜¹・岸優花¹・古澤敏輝¹・小島夏実¹・松本吾吾²・小森貞男³・荒川修¹(¹弘前大院生命科学部,²名古屋大院生命農学研究科,³岩手大院農学部)</p>	<p>果 048 多点同時局所冷却装置によるブドウ‘ピオーネ’の着色改善 ○杉浦裕義¹・松田賢²・山崎安洋¹・東暁史¹・桑師寺博¹(¹農研機構果樹研,²石川農林総研セ)</p>	<p>遺伝資源・品種特性 (トマト) 大山暁男</p> <p>野 001 トマト品種‘桃太郎’の食味成分の特性 ○古川一¹・伊原拓郎²・和田光生¹(¹大阪府立大院生命環境科学研究科,²大阪府立大生命環境科学科)</p>	<p>花芽分化(イチゴ) 河田啓明</p> <p>野 024 間欠冷蔵処理と定植時期がイチゴ‘ゆめのか’の開花に及ぼす影響 ○矢奥泰章¹・西本登志¹・東井君枝¹・根本明季¹・皆巴大輔¹・吉田裕一²(¹奈良農研セ,²奈良農林部マーケティング課,³岡山大院環境生命科学科,⁴奈良農林部マーケティング課)</p>
9:15	<p>果 002 自発休眠の程度が異なるニホンナシ系統 CBF 遺伝子上流領域の構造解析(その2) CBF2 遺伝子上流領域欠失の多型性について ○今井剛¹・齋藤隆徳²・伊東明子¹・中島育子¹・森口卓哉¹(¹農研機構果樹研,²千葉大院園芸学研究科)</p>	<p>果 026 リンゴ果実品質に及ぼす葉摘みの効果は樹の葉果比によって異なる ○岩波宏・守谷(田中)友紀・花田俊男・本多親子・和田雅人(農研機構果樹研)</p>	<p>果 049 ブドウ‘シャインマスカット’の雨よけ栽培における発芽1ヶ月後せんが生育と果実品質に及ぼす影響 ○都岡三鶴・柳野康行・安田雄治(島根農技セ)</p>	<p>野 002 夏季高温環境下におけるトマト耐暑性変異系統の特性調査 ○藤田寛史¹・星川健²・江面浩²(¹筑波大生命環境学群,²筑波大生命環境系)</p>	<p>野 025 イチゴ種子繁殖型品種‘よつばし’の花成誘導に及ぼす短日処理の効果 ○世古裕輝・磯崎真英・北村八祥・森利樹(三重農研)</p>
9:30	<p>果 003 エビジュネティックな記憶によるカキの可塑性な性決定(第1報) ○赤木剛士^{1,2}・Henry, Isabelle³・河井崇¹・Comai, Luca³・田尾龍太郎¹(¹京都大院農学研究科,²JST さきがけ,³カリフォルニア大デービス校)</p>	<p>果 027 リンゴ果肉組織における糖質分布の MALDI-TOF MS/MS imaging による可視化 ○堀川謙太郎・平間琢也・志村華子・実山豊・鈴木卓(北海道大院農)</p>	<p>果 050 堆肥の局所施用によるブドウ‘デラウェア’地下部の生育促進 ○三輪由佳・上森真広・磯部武志・内山知二*(大坂環農水研,²DGC 基礎研)</p>	<p>野 003 トマトモデル品種マイクロトムの大規模変異集団の整備 ○星川健¹・有泉亨¹・福田直也¹・金山喜則²・久保康隆²・青木考⁴・江面浩¹(¹筑波大生命環境系,²東北大院農学研究科,³岡山大院環境生命科学研究科,⁴大阪府大院生命環境科学研究科)</p>	<p>野 026 長日処理が一季収性イチゴ促成栽培の出蕾期と生育に及ぼす影響(第2報) 井口工・○香西修志・松崎朝浩(香川農試)</p>
9:45	<p>果 004 網羅的 RNA ウィルス検出技術を用いた Blueberry shoestring virus 塩基配列の同定 ○関根健太郎¹・柳澤広宣²・富田麗子¹(¹岩手生工研セ,²農研機構中央農研,³琉球大院農学部)</p>	<p>果 028 リンゴ品種‘ふじ’の葉切片からのシュート再分化効率の向上に関する研究 山形拓¹・三堀隼¹・西谷千佳子²・滋田徳美²・山本俊哉²・和田雅人²・渡邊学³・小森貞男¹(¹岩手大農学部,²農研機構果樹研,³岩手大農学部附属寒冷フィールド教育研セ)</p>	<p>果 051 α-Ketol linolenic acid (KODA) application affects endogenous abscisic acid, jasmonic acid and aromatic volatiles in grapes infected by a pathogen (Glomerella cingulata) ○王珊珊¹・齋藤隆徳¹・大川克哉¹・小原均¹・穴戸雅宏¹・池浦博美²・高木一輝³・小川滋³・横山峰幸³・近藤悟¹(¹千葉大院園芸学研究科,²明治大農学部,³(株)資生堂)</p>	<p>野 004 トマト近縁種 (<i>Solanum peruvianum</i>) を利用した胚培養による黄化葉巻病抵抗性トマト育種素材の開発 ○齋藤新¹・松永啓²・齊藤猛雄(農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 027 間欠冷蔵処理における処理開始日と処理回数がイチゴ‘まりひめ’の開花に及ぼす影響 ○東卓弥・堺勇人(和歌山農試)</p>
10:00	<p>マーカー 赤木剛士</p> <p>果 005 オウトウにおける収穫期に関する DNA マーカーの開発 ○五十鈴川寛司¹・黒坂俊¹・高橋由信¹・齋藤裕太郎¹・安達栄介¹・山本俊哉²(¹山形農研センター園試,²農研機構果樹研,³山形北村山農技普課)</p>	<p>果 029 リンゴ新品種‘レッドセンサー’ ○伴野潔・高橋純司(信州大院農学部)</p>	<p>キウイフルーツ等 望岡亮介</p> <p>果 052 キウイフルーツの受粉溶液へのオキシテトラサイクリン・ストレプトマイシン水和剤の添加が結実率と果実品質に及ぼす影響 ○水谷亮介¹・坂下享¹・福田哲生¹・生咲巖²・山下泰生³(¹香川農試府中果樹研,²香川農試病害虫防除所,³香川農業経営課)</p>	<p>施肥・生理障害(トマト) 大石直記</p> <p>野 005 肥料制限法を用いたトマト苗の長期貯蔵にかかわる諸要因 ○舞原航平¹・折戸順一¹・浄閑正史¹・塚越寛²・北条雅章²・丸尾達¹(¹千葉大院園芸学研究科,²千葉大院環境健康フィールド科セ)</p>	<p>栽培(イチゴ) 井口工</p> <p>野 028 イチゴ高設栽培システムの違いが無育苗栽培法による2作目の生育・開花に及ぼす影響 ○金森健一¹・山崎敬亮²・松崎朝浩³・小川彰子³・石津文人¹(¹島根農技セ,²農研機構近中四農研,³香川農試)</p>
10:15	<p>果 006 ブドウべと病抵抗性に寄与するブドウ葉裏の毛について ○河野淳¹・須崎浩一¹・伴雄介²・尾上典之¹・佐藤明彦¹(¹農研機構果樹研,²農研機構近中四農研)</p>	<p>果 030 リンゴ新品種‘シナノリップ’について ○前島勤・金丸京平・小松宏光・泉克明(長野果樹試)</p>	<p>果 053 殺菌処理したキウイフルーツ花粉が、結実、種子数および果実生育に及ぼす影響 ○兵頭紋佳¹・宮田信輝¹・清水伸一¹・戸井康太²・矢野隆³(¹愛媛果樹研セ,²愛媛中予産地育成室,³愛媛農水研)</p>	<p>野 006 塩ストレス栽培条件における有機・ミネラル混合肥料がトマトの尻くされ果発生に及ぼす影響 ○片岡圭子・杉本和也・大橋広明(愛媛大農学部)</p>	<p>野 029 クラウン加温の時間帯と長さがイチゴ‘もういっご’の生育と収量に及ぼす影響 ○後藤直子¹・本間由紀子¹・菅野亘¹・狩野敦²・鈴木克己¹(¹静岡農大農学部,²(株)ダブルエム)</p>
10:30	<p>果 007 SSR マーカーに基づくパイナップル連鎖地図の構築 ○奈島賢児¹・保坂ふみ子¹・寺上伸吾¹・西谷千佳子¹・國久美由紀¹・正田守幸²・竹内誠人³・諸見里知絵³・浦崎直也²・太郎良和彦²・山本俊哉¹(¹農研機構果樹研,²沖繩農研セ,³沖繩農研セ名議)</p>	<p>果 031 タイプ2のリンゴにおける赤果肉肉質と果実諸形質との関係について ○沢田葵・伴野潔(信州大院農学部)</p>	<p>果 054 キウイフルーツ‘レインボーレッド’における人工受粉時の花粉量削減を目的とした受粉方法の検討 ○村上覚・鈴木麻友*・服部憲明・佐々木俊之(静岡農技研果樹研セ,*志太椋原農林事務所)</p>	<p>野 007 ホルクロールフェニユロンおよびナフタレン酢酸ナトリウムの混用散布が雨除け栽培トマトの放射状裂果の発生に及ぼす影響 ○佐野大樹¹・飛川光治¹・今西俊介²(¹岡山農研,²農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 030 NaOH 水溶液の pH 変化を指標としたハウス内 CO₂ 濃度分布の解明 ○佐々木達也¹・切岩祥和¹・鎌谷明¹・狩野敦²・鈴木克己¹(¹静岡農大農学部,²(株)ダブルエム)</p>

野菜 III 1103	野菜 IV 1104	花き I 1306	花き II 1307	利用 I 1202	時間
<p>育種・栽培(タマネギ等) 若生忠幸</p> <p>野 045 食用ユリのコンテナ栽培技術確立に関する研究 ○林大貴・寺林敏・伊達修一(京都府立大院生命環境科学研究科)</p> <p>野 046 シャロットにおける遊離アミノ酸等の化学内容成分特性について Ariyanti, Nur Aeni¹・○平田翔¹・原伸幸²・山内直樹^{1,2}・執行正義^{1,2}(¹鳥取大院連合農学研究科,²山口大農学部)</p> <p>野 047 東北地域向けタマネギ育種に向けた特性データの多変量解析 ○塚崎光・本城正憲・松尾健太郎・山本岳彦・山崎篤(農研機構東北農研)</p> <p>野 048 寒地における直播タマネギの収量に及ぼす基肥の窒素・カリの影響 ○臼木一英・室崇人(農研機構北海道農研)</p>	<p>栽培(キク科) 渡辺慎一</p> <p>野 069 トンネル内気温推定モデルプロトタイプの開発 ○岡田邦彦¹・山邊あずき²・小林むつみ³・望月達史³・大矢啓三⁴・佐々木英和¹・高橋徳¹・栗山淳¹・金子賢一²・大石直記³・池内隆夫⁴・菅原幸治⁵(¹農研機構野菜茶研,²茨城農総セ園研,³静岡農技研,⁴香川農試,⁵農研機構中央農研)</p> <p>野 070 メタン発酵消化液の多量施用がチコリおよびギニアグラスの生育に与える影響 ○熊野貴安¹・荒木肇²(¹北海道大院環境科学院,²北海道大北方生物園フィールド科セ)</p> <p>野 071 夏秋季における地中熱を活用したチコリ生産スペースの温度制御 ○藤野哲郎¹・熊野貴安¹・Nicola, Silvana²・荒木肇³(¹北海道大院環境科学院,²トリノ大,³北海道大北方生物園フィールド科セ)</p> <p>野 072 夏季シュンギク栽培での新規赤外線遮断資材の被覆効果 ○鈴木真実¹・森川信也¹・鈴木敏征¹・福岡信之²(¹大阪環水研,²石川県立大)</p>	<p>香リ・花色 谷川奈津</p> <p>花 001 青色ベチュニアの発散香気成分の解析 ○大久保直美¹・羽田智明²・古市浩之²・飯岡俊介²(¹農研機構花き研究所,²タキイ種苗)</p> <p>花 002 温度や品質保持剤がチューリップ切り花の香気成分発散に与える影響 ○岸本久太郎・大久保直美(農研機構花き研)</p> <p>花 003 ベンジルアデニンによる高温下でのキクの花色発現不良の改善 ○深井誠一・荒木香澄・ティエラニティブアングリット・鳴海貴子・高村武二郎(香川大農学部)</p> <p>花 004 アジサイのF2集団の花色発現の違いにおけるリン酸とクロロゲン酸の関与 ○小玉雅晴^{1,2}・田邊雄太¹・中山真義^{2,3}(¹栃木農試,²筑波大院生命環境科学研究所,³農研機構花き研)</p>	<p>栽培・作型1 二村幹雄</p> <p>花 024 屋内の光強度が花壇用花きの品質保持に及ぼす影響 ○岡澤立夫^{1,2}・西島隆明^{2,3}(¹東京農林総研セ,²筑波大院生命環境科学研究所,³農研機構花き研)</p> <p>花 025 根域冷却がプリムラの生育・開花に及ぼす影響 ○窪田聡・小澤優美・下池香奈・山崎瑤和子・村松嘉幸・佐瀬勘紀・腰岡政二(日本大生物資源科学部)</p> <p>花 026 シネンシス系デルフィニウムの切り花品質に及ぼす育苗中の短日および夜冷処理の影響 ○黒島学(北海道花野菜技セ)</p> <p>花 027 育苗時の遮光および夜間冷房時間がスターチスの抽苔および切り花収量に及ぼす影響 ○山本千絵・後藤丹十郎・田中義行・安場健一郎・吉田裕一(岡山大院環境生命科学研究所)</p>	<p>物性評価・園芸セラピー 北澤裕明</p> <p>利 001 スイカの割れを切らずに判定する方法 ○秋元秀美¹・櫻井直樹²・中務浩昭³(¹(有)生物振動研究所,²広島大院生物園,³(株)ファーマインド)</p> <p>利 002 天秤型食感測定装置を用いた果実の新しい粘弾性測定法 ○櫻井直樹・秋元秀美(広島大院生物園)</p> <p>利 003 受動的・能動的園芸セラピーがもたらす認知症者と介護者に与える影響 ○小浦誠吾¹・東健太郎²・稲垣智弘²・森本日良雄²・西川千恵子²・池田明子³(¹西九州大リハビリテーション学部,²社会福祉法人莞爾会,³フィットセラピーカレッジ)</p> <p>貯蔵・鮮度保持 櫻井直樹</p> <p>利 004 大型コンテナに収納したタマネギの乾燥における簡易型強制通風乾燥システムの効果 ○竹川昌宏¹・矢崎雅則¹・村上和秀¹・西野勝¹・三木浩介²(¹兵庫農総セ,²JAあわじ島)</p>	9:00
<p>栽培(タマネギ) 平田 翔</p> <p>野 049 りん茎肥大時期のかん水がタマネギに及ぼす影響 ○浅井雅美・西畑秀次(富山農総技セ園研)</p> <p>野 050 富山県におけるタマネギ秋冬どり栽培の可能性 ○西畑秀次・浅井雅美(富山農総技セ園研)</p> <p>野 051 東北地域のタマネギ春播き夏どり作型における育苗方法の違いが生育および収量に及ぼす影響 ○木下貴文・山崎浩道・稲本勝彦・山崎篤(農研機構東北農研)</p>	<p>栽培(ニンジン・ケール) 岡田邦彦</p> <p>野 073 低カリウムニンジン生産における栽培システムおよび施肥条件の検討 ○西川允雲¹・富研一²・野邑水希²・木戸慎介^{1,2}・上西梢²・青山泰久³・林孝洋^{1,2}(¹近畿大院農学研究科,²近畿大農学部,³アースコンシャス(株))</p> <p>野 074 灌水時間および収穫日数の違いがケール‘ハイパール’の収量および品質に及ぼす影響 ○杉山大地¹・東孝明¹・齋藤治¹・中村篤¹・丸山悟¹・春日重光¹・芹澤啓明²(¹信州大農学部 AFC,²長野野菜花き試)</p> <p>野 075 閉鎖型苗生産システムで育苗したケールの収量および品質 ○高橋加奈¹・小高宏樹²・相部かおり¹・切岩祥和²(¹(株)ファンケル総研,²静岡大農学部)</p>	<p>花色 山田哲也</p> <p>花 005 カーネーション品種ミナミナリーズの花色変異機構の解明 ○森本隼人・鳴海貴子・高村武次郎・深井誠一(香川大院農学研究科)</p> <p>花 006 ヤブツバキ‘千年藤紫’の紫色花色発現機構 ○谷川奈津¹・井上博道²・中山真義¹(¹農研機構花き研,²農研機構果樹研)</p> <p>花 007 アジアティックハイブリッドユリのMYB12遺伝子は主にエゾスカシユリに由来する ○山岸真澄(北海道大院農学研究科)</p>	<p>栽培・作型2 仲 照史</p> <p>花 028 バラにおける受光体制及び環境条件の改善による、増収の可能性 ○杉山淳哉・斎藤泰(株)誠和)</p> <p>花 029 直管型LEDによる同化専用枝への補光がバラの切り花収量および品質に及ぼす影響 ○沼田慎一¹・宮本美里¹・永井永久²・鈴木典一¹(¹茨城農総セ園研,²茨城農総セ農大)</p> <p>花 030 バラの切り上げアーチング方式における折り曲げ枝で獲得した炭素の分配 後藤丹十郎¹・○磯部知里¹・増田美華¹・田中義行¹・安場健一郎¹・吉田裕一¹・石岡巖²・梶原真二³・土井元章⁴(¹岡山大院環境生命科学研究所,²農研機構近中四農研セ,³広島農総農技セ,⁴京都大院農学研究科)</p>	<p>利 005 レモンの収穫方法の違いが作業効率および貯蔵性に及ぼす影響 ○赤阪信二・竹岡賢二(広島農総農技セ)</p> <p>利 006 MA包装がマンゴーの貯蔵性に及ぼす影響 ○前田隆昭¹・奥田均²・山田毅³(¹南九州大環境園芸学部,²三重大院生物資源学研究所附属フィールドサイエンスセンター,³住友ベークライト(株))</p> <p>収穫後生理 立石 亮</p> <p>利 007 ブロッキーの高温処理時間とその後の貯蔵に伴う遺伝子発現の変化 ○永田雅靖¹・山内直樹²(¹農研機構食総研,²山口大農学部)</p>	9:15
				<p>利 003 受動的・能動的園芸セラピーがもたらす認知症者と介護者に与える影響 ○小浦誠吾¹・東健太郎²・稲垣智弘²・森本日良雄²・西川千恵子²・池田明子³(¹西九州大リハビリテーション学部,²社会福祉法人莞爾会,³フィットセラピーカレッジ)</p>	9:30
				<p>貯蔵・鮮度保持 櫻井直樹</p> <p>利 004 大型コンテナに収納したタマネギの乾燥における簡易型強制通風乾燥システムの効果 ○竹川昌宏¹・矢崎雅則¹・村上和秀¹・西野勝¹・三木浩介²(¹兵庫農総セ,²JAあわじ島)</p>	9:45
				<p>利 005 レモンの収穫方法の違いが作業効率および貯蔵性に及ぼす影響 ○赤阪信二・竹岡賢二(広島農総農技セ)</p>	10:00
				<p>利 006 MA包装がマンゴーの貯蔵性に及ぼす影響 ○前田隆昭¹・奥田均²・山田毅³(¹南九州大環境園芸学部,²三重大院生物資源学研究所附属フィールドサイエンスセンター,³住友ベークライト(株))</p>	10:15
				<p>収穫後生理 立石 亮</p> <p>利 007 ブロッキーの高温処理時間とその後の貯蔵に伴う遺伝子発現の変化 ○永田雅靖¹・山内直樹²(¹農研機構食総研,²山口大農学部)</p>	10:30

第1日 3月26日(土) 10:45 ~ 12:00

時間	果樹 I 1301	果樹 II 1302	果樹 III 1303	野菜 I 1204	野菜 II 1102
10:45	<p>果 008 RAD-Seq 法で作成した高密度遺伝地図を用いたイチゴの比較ゲノム解析 ○白澤健太¹・池上秀利²・森一樹³・平田千春²・田代康介⁴・久原哲⁴・姫野修一² (1)かざ DNA 研, (2)福岡農林総試, (3)産総研, (4)九大院農)</p>	<p>ブルーベリー 渡邊 学 果 032 LEDの種類、二酸化炭素の施用および着果の有無がブルーベリーの成育や収量に及ぼす影響 ○河野桃子¹・堀内尚美¹・黄添富³・楊瑋瑩³・藤原慶太⁴・山崎麻南登²・車敬愛¹・荻原勲^{1,2} (1)東京農工大院農学府, (2)東京農工大連合農学研究所, (3)工業技術研究院, (4) (株) テヌート)</p>	<p>果 055 三重県に自生するシマサルナンから選抜した優良系統の果実特性 市ノ木山浩道・○湊英也・須崎徳高 (三重農研紀南果樹研)</p>	<p>野 008 低濃度微量要素培養液の施用によるトマトの心腐れ果とコルク果の発生と形態的特徴 ○鈴木克己¹・山根美咲¹・切岩祥和¹・糠谷明 (静岡大農学部)</p>	<p>野 031 遮光がイチゴ‘サマープリンセス’‘すずあかね’の果実糖度、アントシアニン量および白ろう果の発生に及ぼす影響 ○川上暢喜¹・中塚雄介 (長野野菜花き試)</p>
11:00	<p>果 009 イチゴ 122 品種・系統の RAD-seq に基づく性表現型に関するゲノムワイド関連解析 ○池上秀利¹・白澤健太²・森一樹³・平田千春⁴・田代康介⁵・久原哲⁵・姫野修一⁵ (1)福岡農林試豊前, (2)かざ DNA 研, (3)産総研 BRD, (4)福岡農林試, (5)九大院農学研究院)</p>	<p>果 033 ブルーベリーのオフシーズン出荷技術に関する研究 ○荻原勲¹・鈴木多島²・山名みゆき²・武田博志³・武田博之³・藤原慶太⁴・千年寛¹・高柳正夫¹・仲井まどか¹・堀内尚美¹・車敬愛¹ (1)東京農工大, (2)第一実業 (株), (3) (株) ベレッシュ, (4) (株) テヌート)</p>	<p>カキ 平 智 果 056 カキ‘早秋’ではおい性台木‘静カ台1号’および‘静カ台2号’の利用によりおい化し生理落果が抑制される ○服部憲明¹・山口和希¹・村上寛¹・佐々木俊之 (静岡農技研果樹研セ)</p>	<p>栽培(トマト・ピーマン) 高橋正明 野 009 トマトの果実肥大過程における木部・節部流入量および蒸散量の品種間差異 ○河崎靖¹・齊藤哲哉¹・東出忠桐 (農研機構野菜茶研)</p>	<p>遺伝子解析等 (イチゴ) 野口裕司 野 032 洋菓子店のパティシエを対象にしたイチゴ果実に関するアンケート調査 ○柳智博¹・奥田延幸 (香川大農学部)</p>
11:15	<p>育種・品種・遺伝資源 山根久代 果 010 日本スモモ新品種‘シナノパール’の育成 ○平賀正浩¹・等々力友也¹・玉井浩¹・堀茂樹²・田尻勝博³・宮沢孝幸⁴・泉克明¹ (1)長野果樹試, (2)退職, (3)松本農改普セ, (4)下伊那農改普セ)</p>	<p>果 034 ハイブッシュブルーベリーとラビットアイブルーベリーの種間雑種にみられる単為結果性 ○大槻優華¹・宮下千枝子¹・鈴木克彰¹ (東京農林総研セ, 東京島しょセ八丈事業所)</p>	<p>果 057 カキ‘西条’の発芽不良発生樹に対する優良系統高接ぎ更新の実用性 ○大畑和也^{1,2}・黒木克翁³・安田雄治¹・田村文男³ (1)高根農技セ, (2)鳥取大院連合農学研究所, (3)鳥取大農学部)</p>	<p>野 010 トマトの日本品種、オランダ品種および新規育成系統の接木による増収効果の比較 ○太田雄也¹・磯崎真英¹・谷本恵美¹・世古裕輝 (三重農研)</p>	<p>野 033 Verification of linkage group using PRINS labeling technique in cultivated strawberry ○Tantivit, Kornlawat¹・磯部祥子²・Nathewet, Preeda³・奥田延幸¹・柳智博¹ (1)香川大農学部, (2)かざ DNA 研, (3)Maejo University)</p>
11:30	<p>果 011 タリ果実の比重に及ぼす種子親および花粉親の効果 ○加藤秀憲¹・西尾聡悟¹・高田教臣¹・山田昌彦¹・齋藤寿広 (農研機構果樹研)</p>	<p>果 035 ブルーベリーを含めた Vaccinium 属植物間の交雑の成否に及ぼす交配方法の影響 ○宮下千枝子¹・井上栄一²・山田哲也³・荻原勲³ (1)東京農林総研, (2)次城大農学部, (3)東京農工大連合農学研究所)</p>	<p>果 058 九倍体カキから出現した八倍体おい性えだ変わりの特性 ○薬師寺博¹・山崎安津¹・小林省蔵¹・金好純子²・東暁史¹・杉浦裕義¹・佐藤明彦¹ (1)農研機構果樹研, (2)広島総研農技セ)</p>	<p>野 011 半促成栽培における単為結果性トマト新品種‘サンドバル’の花房当たりの果数制限および栽培密度が着果率、1果重および糖度に及ぼす影響 ○大川浩司¹・大藪哲也 (愛知農総試)</p>	<p>野 034 SSR 多型を用いたイチゴのヨーロッパと日本品種の系統解析 ○磯部祥子¹・白澤健太¹・永野聡一郎 (かざ DNA 研)</p>
11:45	<p>果 012 多様なアジアナシ遺伝資源からみたニホンナシ育成品種の遺伝的多様性の消失 ○西尾聡悟¹・山本俊哉¹・高田教臣¹・齋藤寿広¹・池谷祐幸 (農研機構果樹研)</p>		<p>果 059 カキ‘四ツ溝’の酵素剥皮処理が皮剥きの作業性および果実品質に及ぼす影響 ○山口和希¹・鈴木麻友¹・服部憲明¹・村上寛¹・喜多正幸²・野口真己^{2, **}・佐々木俊之¹ (1)静岡果樹セ, (2)農研機構果樹研, ** 志太様原農林事務所, ** 農研機構本部)</p>	<p>野 012 カラーピーマンの養液栽培における仕立て本数が収量及び生育に及ぼす影響 ○小澤智美¹・川上暢喜¹・中塚雄介¹・山口秀和 (長野野菜花き試)</p>	

第1日 3月26日(土) 10:45～12:00

野菜 III 1103	野菜 IV 1104	花き I 1306	花き II 1307	利用 I 1202	時間
<p>野 052 神奈川県におけるタマネギの冬まき夏どり栽培における品種および播種期が生育と収量に及ぼす影響 ○末貞辰朗・川城英夫・平野幸教・佐藤博之 (JA 全農)</p>	<p>病虫害・生理障害 (シソ等) 宇野雄一</p> <p>野 076 シソへのUV-B照射による葉中ペルオキシダーゼ活性の上昇 ○細川宗孝¹・大田奈央¹・出口亜由美¹・大野翔¹・青木慎一²・刑部正博¹ (1京都大院農学研究所, 2パナソニック(株))</p>	<p>遺伝資源・遺伝子解析 小田 篤</p> <p>花 008 トレニアの易変性系統「雀斑」の自殖後代に生じた向軸側花弁が着色する変異体 ○西島隆明¹・仁木智哉¹・鈴木孝征^{2*}・東山哲也²・鳴海貴子³・佐々木克友¹・四方雅仁^{1**} (1農研機構花き研, 2名古屋大 ERATO 東山ライブホロニクス, 3香川大農学部, *中部大応用生物学部, **生資研)</p>	<p>花 031 低日照地域でのトルコギキョウ 3月出荷における二酸化炭素施用が切り花品質に与える影響 ○牛尾亜由子¹・福田直子¹・原坦利² (1農研機構花き研, 2福岡県花弁農協)</p>	<p>利 008 トマト果実の成熟開始には RIN は必要ない ○伊藤康博¹・横井彩子²・遠藤真咲²・三上雅史^{2,3}・中村宣貴¹・小竹英一¹・川崎晋¹・土岐精一^{2,4} (1農研機構食総研, 2生資研, 3横浜市大生命ナノ研究所, 4横浜市大木原生研)</p>	10:45
<p>栽培 (その他) 西畑秀次</p> <p>野 053 ギョウジャニンニク諸系統の栽培地間適応性 ○松岡郁子¹・市木彩音¹・篠田浩一²・志村華子¹・実山豊¹・鈴木卓¹ (1北海道大院農, 2農研機構北海道農研)</p>	<p>野 077 UV-B照射によるシソ葉のダメージは昼夜で異なる ○大田奈央¹・刑部正博¹・青木慎一²・細川宗孝¹ (1京都大院農学研究所, 2パナソニック(株))</p>	<p>花 009 キク品種の舌状花弁におけるカロチノイド酸化開裂酵素遺伝子の発現解析 ○高橋麻美¹・樋口洋平¹・佐友克彦²・大宮あけみ²・柴田道夫¹ (1東京大院農学生命科学研究科, 2農研機構花き研)</p>	<p>栽培・作型・その他 東浦 優</p> <p>花 032 制御環境下における明長期がトルコギキョウ 'レイナホワイト' の発芽と苗の大きさに及ぼす影響 ○福島啓吾^{1,2}・梶原真二¹・石倉聡¹・後藤丹十郎²・福田直子³ (1広島総研農技セ, 2岡山大院環境生命科学研究所, 3農研機構花き研)</p>	<p>利 009 トマト果実の成熟に関与するβ-ガラクトシダーゼの機能解析 ○近藤辰哉¹・松山佳織²・阪本龍司³・石丸恵¹ (1近畿大院生物理工学研究所, 2近畿大生物理工学部, 3大阪府立大院生命環境科学研究科)</p>	11:00
<p>野 054 品種と施肥量の削減がリーキの収量と品質に及ぼす影響 ○村山徹 (農研機構東北農研)</p>	<p>野 078 感染性クローンを用いたTYLCKaVのナス科植物への接種 ○本間鹿波¹・田中友理²・Kesumawati, Elly³・神崎真哉¹・小枝壮太¹ (1近畿大農学部, 2京都大院農学研究所, 3Syiah Kuala University)</p>	<p>花 010 フローサイトメトリー分析によるツバキの相対 DNA 量に関する研究 ○田中孝幸¹・前川明日香 (東海大農学部)</p>	<p>花 033 キクの穂への温湯処理における障害発生と光的作用 ○原田陽帆¹・白山竜次 (鹿児島農開総セ花き部)</p>	<p>利 010 トマトβ-ガラクトシダーゼ4のアミノ酸変異 (V548W) 導入による酵素特性および基質特異性の変化 ○松山佳織¹・近藤辰哉²・阪本龍司³・石丸恵² (1近畿大生物理工, 2近畿大院生物理工, 3大阪府立大院生命環境科学)</p>	11:15
<p>野 055 エダマメ育苗時の摘芯が苗質および定植後の生育と収量に及ぼす影響 ○小川晃希¹・淨閑正史²・塚越寛³・北条雅章³・大塩貴寛³・丸尾達² (1千葉大園芸学部, 2千葉大院園芸学研究所, 3千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>野 079 特定防除資材 (重曹, 焼酎) 及び焼酎, ステビア濃縮液の葉面噴霧によるイチゴ・キュウリ灰色かび病の防除効果 ○小島礼好¹・上埜喜八¹・佐藤達雄²・草場基章³・有馬進³・江原史雄¹・福田伸二¹・松本雄一¹ (1佐賀大農アグリセンター, 2次城大農 FS センター, 3佐賀大農学部)</p>	<p>花 011 RNA-Seq リードの de novo assembly で構築したコンテックから相同性検索により冗長性を除去すると発現変動遺伝子の検出精度は向上する ○小野華子・石井一夫・古崎利紀・萩原勲・金勝一樹・山田哲也 (東京農工大院農学府)</p>	<p>花 034 窒素とリンの施与量がミニシクラメンの生育に及ぼす影響 ○小笠原宣好¹・小柏一真 (山形大農)</p>		11:30
<p>野 056 湛水がトウモロコシ実生の生育に及ぼす影響 ○東尾久雄¹・ドゥウイアンダヤリ²・チャイソム ティップニチャ³・小林岳礼¹・井上栄一¹ (1次城大農学部, 2スリウィジャヤ大農学部, 3カセサート大農学部)</p>			<p>花 035 キク専用電動式半自動多条移植機 (Jagrons-C10) の開発と活用 ○藤原隆広¹・伊奈弘文² (1ジャパン・アグロノミクス(株), 2伊奈園芸)</p>		11:45

時間	果樹 I 1301	果樹 II 1302	果樹 III 1303	野菜 I 1204	野菜 II 1102
9:00	<p>カンキツ1 岩崎光徳</p> <p>果 013 ウンシュウミカンにおける果実光合成産物の移動と蓄積 ○平塚伸・中山翔吾・名田和義(三重大院生物資源学研究所)</p>	<p>ニホンナシ1 伊東明子</p> <p>果 036 幼若性の軽減によるニホンナシの育種年限の短縮 ○押田正義・小出香・平井達也・北口美代子・加藤修(千葉農林総研セ, 元千葉農林総研セ)</p>	<p>熱帯果樹 香西直子</p> <p>果 060 乾燥ストレスを与える時期の違いがパッションフルーツの樹体生育および果実品質に及ぼす影響 ○島田温史¹・山本雅史²(¹鹿児島大院連合農学研究科, ²鹿児島大農学部)</p>	<p>栽培等(トマト) 藤尾拓也</p> <p>野 013 高温期夜間の温室環境がトマト1段階心囊液栽培における果実肥大および糖度に及ぼす影響 ○大石直記¹・二俣翔²・守谷栄樹³(¹静岡農林研, ²静岡農林大, ³中部電力(株)エネルギー応用研)</p>	<p>遺伝子解析 (キュウリ・メロン) 執行正義</p> <p>野 035 キュウリ果実の糖飢餓マーカー候補遺伝子 CsSEF1 の発現解析 ○田附明夫(茨城大農学部)</p>
9:15	<p>果 014 “青島温州” 苗木における接ぎ木高さの違いによる生育と養分吸収への効果 ○中村明弘・古屋雅司・吉川公規(静岡農林技研果樹研セ)</p>	<p>果 037 花粉の種類がニホンナシ“豊水”の結実、果実品質に及ぼす影響 ○大谷義夫・石下康仁(栃木農試)</p>	<p>果 061 マンゴー“エドワード”を種子親とする高糖系大果品種“あま太閤”の育成と特性 ○文室政彦(近畿大附属農場)</p>	<p>野 014 夏期トマト栽培における夜間冷房と早朝 CO2 施用の効果 ○古屋哲・切岩祥和・糠谷明・鈴木克己(静岡大院)</p>	<p>野 036 キュウリの果実物性に関する QTL 解析 ○下村見一郎¹・杉山充啓¹・川頭洋一¹・吉岡洋輔²(¹農研機構野菜茶研, ²筑波大生命環境系)</p>
9:30	<p>果 015 定植前の剪定と栽培環境がウンシュウミカン苗の成長に及ぼす影響 ○矢野拓¹・森崎章好¹・松原公明¹・北野雅治²(¹大分農水研, ²九州大農学研究院)</p>	<p>果 038 ナシ“あきづき”における果皮のクロロフィル含量の非破壊計測 ○山根崇嘉¹・原田昌幸²・羽山裕子¹・三谷宣仁¹・中村ゆり¹・草場新之助¹(¹農研機構果樹研, ²千代田電子工業(株))</p>	<p>不和合成 別府賢治</p> <p>果 062 全ゲノムワイド連鎖・発現解析によるカンカオウトウにおける花粉側 non-S 自家和合化因子の探索 ○森本拓也¹・Ana, Wünsch²・渡辺美佳子¹・赤木剛士^{1,3}・田尾龍太郎¹(¹京都大院農学研究科, ²Zaragosa 園試, ³JST さきがけ)</p>	<p>野 015 貯蔵温度が緑熟期トマトの追熟および果実品質におよぼす影響 ○中川卓也¹・大道紀子¹・淨閑正史¹・塚越寛²・北条雅章²・丸尾達¹(¹千葉大院園芸学研究所, ²千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>野 037 メロン退緑黄化病抵抗性の遺伝子解析(第2報) ○川頭洋一¹・杉山充啓¹・下村見一郎¹・大和陽一²・前田昭一²(¹農研機構野菜茶研, ²農研機構九州沖縄農研)</p>
9:45	<p>果 016 土壌乾燥処理が“河内晩柑”のオーラプテン含量に及ぼす影響 ○井上久雄・菊地毅洋・越智洋之(愛媛農研果樹研セみかん研)</p>	<p>果 039 マルチ処理でニホンナシ幼木の生育が促進される要因 ○戸谷智明^{1,2}・藤井義晴²(¹千葉農林総研セ, ²東京農工大大学院)</p>	<p>果 063 山形県におけるミンパアケビ栽培系統の交配和合性 ○松本大生・渡邊勇紀・田口将・平智(山形大農学部)</p>	<p>野 016 トマトの多段接ぎ木の土壌病害発生抑制効果とその生産性に及ぼす影響 ○熊崎晃¹・中俣一浩²・井上康宏²・二村章雄¹・瓦朋子³(¹岐阜中山間農研, ²農研機構中央農研, ³ベルグアース(株))</p>	<p>遺伝子解析(ナス科等) 磯部祥子</p> <p>野 038 トマトにおけるセトロン合成系遺伝子の過剰発現体の解析 ○羽野翔平・麻生久・西山学・金山喜則(東北大院農学研究科)</p>
10:00	<p>カンキツ2 島田武彦</p> <p>果 017 重イオンビーム照射線量の違いがミカン亜科植物カカスの再分化に及ぼす影響 ○松尾洋一¹・納富麻子²・長谷純宏³・竹下大樹²・田中義樹¹(¹佐賀市場営農セ, ²佐賀果樹試, ³原子力機構・量子ビーム)</p>	<p>ニホンナシ2 柴田健一郎</p> <p>果 040 土壌の化学性および施肥条件がニホンナシ“あきづき”の果肉障害の発生に及ぼす影響 ○島田智人¹・井上博道²・片野敏夫¹(¹埼玉農技研セ, ²農研機構果樹研)</p>	<p>果 064 ハスカップとウグイスカグラの種間交雑における胚および胚乳形成過程の組織学的観察 ○二本和幸¹・星野洋一郎^{1,2}(¹北海道大院環境科学科, ²北海道大北方生物園フィールド科セ)</p>	<p>環境制御(トマト) 鈴木克己</p> <p>野 017 UV-B 電球形蛍光灯による紫外線照射がトマトの生育、収量および品質に及ぼす影響 ○渡邊圭太¹・藤原英世¹・神頭武嗣¹・内橋嘉一¹・佐藤文生²・有井雅幸³(¹兵庫農総セ, ²農研機構野菜茶研, ³デザイナークラウド)</p>	<p>野 039 トウガラシ Capsicum chinense における putative aminotransferase 遺伝子の構造変異とその辛味性への寄与 ○田中義行¹・村賀湧次²・後藤丹十郎¹・吉田裕一¹・安場健一郎¹(¹岡山大院環境生命科学研究科, ²岡山大農学部)</p>
10:15	<p>果 018 カンキツ種子の発育過程における組織別倍数性の変化 ○柳本裕子¹・金好純子¹・北島宣²・山崎安津³(¹広島総研農技セ, ²京都大院農学研究科, ³農研機構果樹研)</p>	<p>果 041 ニホンナシ“あきづき”王秋の果肉障害発生に及ぼす要因の解析(第3報) 開花の早晚、エテホン散布、および水分ストレスがコルク状果肉障害に及ぼす影響 ○三谷宣仁・羽山裕子・山根崇嘉・井上博道・草場新之助(農研機構果樹研)</p>	<p>組織培養・台木・繁殖 小森貞男</p> <p>果 065 数種のブドウ培養細胞の培養条件の検討と乾燥処理によるポリフェノール類の蓄積 ○高羽優¹・江角智也²・板村裕之²・藤田景子³(¹島根大院生物資源科学研究所, ²島根大生物資源科学部, ³県立広島大生命環境学部)</p>	<p>野 018 トマト一段密植栽培における緑色光群落内補光が生育および収量に及ぼす影響 ○三浦美都紀¹・中川卓也¹・淨閑正史¹・塚越寛²・北条雅章²・丸尾達¹(¹千葉大院園芸学研究所, ²千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>野 040 植物体および種子の大きさを倍増する多器官大型化遺伝子 ○内藤健¹・Buppa, Chaitieng¹・平野久美²・高橋有¹・高木恭子³・小木曾映里¹・石本正男¹・加賀秋人¹・友岡憲彦¹(¹生物研, ²東京農大, ³農研機構中央農研)</p>
10:30	<p>果 019 高精度 DNA マーカー分析による在来カンキツ品種の類縁関係の推定 ○清水徳朗¹・北島宣²・野中圭介¹・吉岡照高¹・太田智¹・後藤新悟¹・神沼英里³・中村保一³(¹農研機構果樹研, ²京都大農学研究科, ³国立遺伝学研)</p>	<p>果 042 エセフォン処理が“あきづき”果実の果肉障害発生、内部成分および貯蔵性に及ぼす影響 ○塚田西¹・大川克哉¹・小原均²・齋藤隆徳¹・近藤悟¹(¹千葉大院園芸学研究所, ²千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>果 066 In vitro のシーベリー葉組織片を用いたシュート増殖技術 ○久保勇喜¹・佐藤重直²・阪井悠介¹・嘉見大助³・志村華子¹・実山豊¹・鈴木卓¹(¹北海道大院農, ²北方ベリ研, ³農研機構北農研)</p>	<p>野 019 太陽光閉鎖型多収ハウス構築を目指した高光透過・高透湿ハウスの諸性質 ○中野明正¹・近江祐依²・鷲谷公人²・岩崎泰永¹・東出忠桐¹(¹農研機構野菜茶研, ²富士フィルム(株))</p>	<p>遺伝子解析・生理 (その他) 塚崎 光</p> <p>野 041 Allium cepa における超高密度連鎖地図作成の試み ○山北和香¹・竹富詩歩¹・佐藤修正²・平田翔¹・平川英樹³・田中啓介⁴・峯洋子⁵・山内直樹¹・執行正義¹(¹山口大農学部, ²東北大院生命科学研究所, ³かずさ DNA 研, ⁴東京農大生物資源ゲノム解析セ, ⁵東京農大農学部)</p>

野菜 III 1103	野菜 IV 1104	花き I 1306	花き II 1307	利用 I 1202	時間
<p>育種・栽培 (アスパラガス) 山口貴之</p> <p>野 057 食用アスパラガスとハマタマボウキとの種間交雑後代における生育特性 ○池内隆夫¹・尾崎行生²・松元賢³・菅野明⁴・浦上敦子⁵ (¹香川農試,²九州大院農学研究院,³九州大農研セ,⁴東北大院生命科学研究所,⁵農研機構野菜茶研)</p> <p>野 058 ホワイトアスパラガスの夏秋長期採り栽培におけるプロトディオシン等品質成分 ○甲村浩之¹・久保田純香¹・村上満理奈¹・大前良美¹・前田智雄² (¹県立広島大生命環境学部,²弘前大農学生命科学部)</p> <p>野 059 アスパラガス簡易雨よけ栽培における被覆高さが収量に及ぼす影響 ○酒井浩見¹・山口秀和(長野野菜花き試)</p> <p>野 060 アスパラガスの若年生株における適切な立茎開始時期と若茎糖度 ○井上恵子¹・古賀武¹・石松敬章(福岡農林試筑後分場)</p>	<p>遺伝資源・栽培 (ナス・トウガラシ) 小澤智美</p> <p>野 080 カンボジア東部地域におけるトウガラシ (<i>Capsicum</i> spp.) 遺伝資源の探索について ○松永啓¹・田中義行²・Sismo, Theavy³・Seang, Layheng³・Sakhan, Sophany³ (¹農研機構野菜茶研,²岡山大,³カンボジア農研)</p> <p>野 081 ラオスにおけるナス遺伝資源の共同探索調査, 2015年 ○濱登尚徳¹・小笠原一真²・Vilayphone, Thonglieng³・Sisaphaitong, Thongkhou³・齊藤猛雄⁴ (¹新潟農総研園研セ,²高知農技セ,³ラオス園研セ,⁴農研機構野菜茶研)</p> <p>野 082 大型の果実で収穫する「天狗なす」と一般的なナス品種の生育, 収量および養分吸収量 ○今枝寛幸¹・中村嘉孝¹・鬼頭雅也¹・大藪哲也¹・杉浦宏之(愛知農総試)</p> <p>野 083 ナスの促成栽培における日中加温がハウス内環境および収量に及ぼす影響 ○古賀武¹・井上恵子¹・石松敬章(福岡農林試筑後)</p>	<p>遺伝子組換え 田崎啓介</p> <p>花 012 限界日長が短縮したキクタニギク CsG1 過剰発現体の解析 ○小田篤¹・樋口洋平^{1,2}・久松完¹ (¹農研機構花き研,²東京大院農学生命科学研究科)</p> <p>花 013 キク花器官における周縁キメラ構造 ○間竜太郎¹・佐々木克友¹・大坪憲弘¹ (農研機構花き研,²京都府立大院生環境薬科学研究科)</p> <p>花 014 外来遺伝子を指標に用いたキクにおけるゲノム編集手法の開発 ○加星光子¹・間竜太郎¹・佐々木克友¹ (農研機構花き研)</p>	<p>発育・形態生理 窪田 聡</p> <p>花 036 トルコギキョウ花弁数に対する昼夜温度の影響 ○川勝恭子¹・原田太郎¹・牛尾亜由子¹・福田直子(農研機構花き研,²岡山大院教育学研究科)</p> <p>花 037 カーネーションにおける温度依存性の異常花発生 ○山根健治¹・照井友梨¹・住田北郎¹・Burana, Chairat²・黒倉健¹ (¹宇都宮大農学部,²Panyapiwat Institute of Management)</p> <p>花 038 Effects of fluridone treatment on seed germination and dormancy-associated genes in ornamental peach (<i>Prunus persica</i> Batsch) ○Worarat, Kanjana^{1,2}・Rumainum, Inna^{1,2}・山根健治² (¹東京農工大院連合農学研究科,²宇都宮大)</p>	<p>機能性 喜多正幸</p> <p>利 011 カンキョウ果皮抽出物の破骨細胞分化抑制効果の簡易評価 ○藤田純香¹・松田智子¹・橋爪不二夫¹・小堀真珠子² (¹三重農研,²農研機構食総研)</p> <p>利 012 国産グレープフルーツの機能性二次代謝産物の含量に与える栽培環境・収穫時期の影響 ○木村祐太¹・苗代麻里¹・富永祐里¹・川野辺弘子²・小平努²・駒井史訓¹ (¹佐賀大院農学研究科,²(株)アルビオン)</p> <p>利 013 桑葉に含まれる機能性成分の季節変化 ○杉山万里¹・勝部拓矢²・小山朗夫³・板村裕之⁴ (¹島根農技セ,²島根産技セ,³浦添市シルバリー人材セ,⁴島根大生物資源科学部)</p>	9:00
<p>野 060 (続)</p>	<p>野 083 (続)</p>	<p>マーカー・育種 半田 高</p> <p>花 015 胚珠培養によるマーカーレットとローダーセマムとの交配個体の作出と CAPS マーカーによる確認 ○武藤貴大¹・加藤智恵美¹・種石始弘¹・安藤匡哉²・渡辺均³ (¹静岡農林技研伊豆農研セ,²千葉大院園芸学研究所,³千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	<p>花 039 エゾリンドウとササリンドウの種間雑種における塊茎と越冬芽の特徴 ○阿部弘(岩手農研セ)</p>	<p>抵抗性・ポリフェノール 久保康隆</p> <p>利 014 ブドウ黒とう病に対する抵抗性機構の解明(第二報) ○宮本綾子¹・河野淳²・佐藤明彦²・今堀義洋³・石丸恵¹ (¹近畿大院生理工,²農研機構果樹研,³大阪府立大院生命環境科学)</p>	9:45
<p>栽培等 (アスパラガス) 酒井浩見</p> <p>野 061 アスパラガス伏せ込み促成栽培における良根株養成法の検討 ○山木柚汰希¹・北条雅章²・浄閑正史¹ (¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ)</p> <p>野 062 アスパラガス伏せ込み促成栽培における高温を利用した休眠打破技術 ○山口貴之¹・藤尾拓也(岩手農研セ)</p> <p>野 063 アスパラガスの根群域形成に地下水水位が及ぼす影響の実験的観察 ○柳井洋介¹・浦上敦子¹・堀越紀夫² (¹農研機構野菜茶研,²福島農総セ会津)</p>	<p>育種・栽培 (キュウリ) 平間信夫</p> <p>野 084 キュウリ黄化えそ病抵抗性を有する「きゅうり中間母本農7号」の育成とその特性 ○杉山充啓¹・川頭洋一¹・下村晃一郎¹・吉岡洋輔²・坂田好輝¹・吹野伸子¹・野口裕司¹ (¹農研機構野菜茶研,²筑波大生命環境系)</p> <p>野 085 キュウリにおける夏期のヤシ殻袋培地耕の収量性および畝内土壌中のネコブセンチュウ密度に及ぼす影響 ○大木浩¹・鈴木秀章(千葉農林総研セ)</p> <p>野 086 白色系 LED の光質がキュウリ接ぎ木苗の生育に及ぼす影響 ○彦坂晶子¹・新井智子¹・後藤英司¹・円谷祐未²・新野美佐子²・伊東かおる²・山田真³ (¹千葉大院園芸学研究所,²福島農総セ,³パナソニック(株))</p>	<p>花 016 リンドウにおける八重咲き形質早期選抜用 DNA マーカーの開発と育種への利用 ○田崎啓介¹・樋口敦美¹・藤田晃平¹・内藤善美²・阿部弘²・藤原一進³・高橋守²・佐々木伸大¹・西原昌宏¹ (¹岩手生工研セ,²岩手農研セ,³岩手花きセ)</p> <p>花 017 ダリアの日持ち性の育種に関する研究(第1報) 日持ち性の品種間差異および品種間交雑実生の日持ち性に基づく選抜 ○小野崎隆(農研機構花き研)</p>	<p>収穫後生理 中村 薫</p> <p>花 040 小ギク切り花の保管条件が品質および日持ちに及ぼす影響 ○山中正仁¹・玉木克知¹・廣田智子¹・水谷祐一郎¹・宮谷喜彦¹・湯本弘子² (¹兵庫農総セ,²農研機構花き研)</p> <p>花 041 トルコギキョウ品種「ボヤージュ(2型)ブルー」の蕾切りで生じる花卉着色ムラの抑制法の検討 ○水野貴行¹・福田直子¹・湯本弘子(農研機構花き研)</p>	<p>利 015 長野県産ブドウ 13 品種の抗酸化能及びポリフェノール含量の比較 ○佐藤政明¹・小原三奈²・庄司俊彦²・鈴木剛伸¹・小松宏光¹ (¹長野果樹試,²農研機構果樹研)</p> <p>利 016 カキ「西条」果実を使用したドリンク「晩夕飲力」におけるウイルスの不活性化 ○鶴永陽子¹・板村裕之²・坂口剛正³ (¹島根大教育学部,²島根大生物資源科学部,³広島大院医歯薬保健学研究科)</p>	10:00
		<p>育種・品種特性 中務 明</p> <p>花 018 キクを種子からつくる II. 新四倍体栽培ギクの自殖化選抜について ○谷口研至¹・草場信(広島大院理学研究科附属植物遺伝子保管実験施設)</p>	<p>花 042 糖質処理がデルフィニウム「さくらひめ」小花の発色と開花に及ぼす影響 ○石々川英樹¹・廣瀬由紀夫(愛媛農水研)</p>	<p>光照射・分光 今堀義洋</p> <p>利 017 栽培時のプロヒドロジャスモン添加ジベレリン散布と収穫後の青色 LED 光照射がウエンジュミカン果実の腐敗とフェニル酸含量に及ぼす影響 ○山家一哲¹・吉屋雅司¹・寺田健志²・藤安健太郎² (¹静岡農林技研果樹研セ,²(株)やまと興業)</p>	10:30

時間	果樹 I 1301	果樹 II 1302	果樹 III 1303	野菜 I 1204	野菜 II 1102
10:45	<p>果 020 カンキツの隔年結果に関するメタボローム解析 ○西川美美恵・岩崎光徳・深町浩・松本光(農研機構果樹研)</p>	<p>果 043 ニホンナシ '新高' とマンシユウマメナシの果実肥大に及ぼす維管束構造の影響 ○高辻春奈¹・長田見佳²・寺田康彦²・巨瀬勝美²・瀬古澤由彦³(¹筑波大生物資源学類,²筑波大院数理物質科学研究所,³筑波大院生命環境科学研究所)</p>	<p>果 067 シーベリー数品種の緑枝を用いた挿し木繁殖 久保勇喜¹・佐藤重郎²・水沼良徳¹・堀川謙太郎¹・志村華子¹・実山豊¹・鈴木卓¹(¹北海道大院農,²北方ベリー研)</p>	<p>野 020 Nighttime supplemental LED inter-lighting improved growth and yield of single-truss tomato via enhancing photosynthesis both in winter and summer season ○Tewolde, Fasil Tadesse¹・魯娜²・椎名宏太³・丸尾達⁴・高垣美智子^{1,2}・古在豊樹⁴・矢守航²(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ,³JA 全農,⁴NPO 植物工場研究会)</p>	<p>野 042 アスパラガスにおける超簡易DNA抽出法 ○村上恭子・池内隆夫(香川農試)</p>
11:00	<p>成熟生理・結実生理等 高田大輔 果 021 貯蔵中のモモ果実における香氣生成にエチレンが与える影響 ○上霜剛大¹・八重垣英明²・瀬古澤由彦³・菅谷純子³(¹筑波大生命環境科学研究所,²農研機構果樹研,³筑波大生命環境系)</p>	<p>ニホンナシ 3 大谷義夫 果 044 遺伝的背景の異なるニホンナシ品種間交雑におけるみつ症感受性の遺伝 ○尾形夏海¹・喜多見一¹・郷内武²・霞正一²・石井亮二¹(¹茨城農総セ生工研,²茨城農総セ園研,³茨城結城農改セ)</p>	<p>果 068 高原山椒の挿し木におけるクロロンの影響 ○茂木靖和(岐阜森林研)</p>	<p>環境制御(レタス) 和田光生 野 021 Supplemental upward lighting from underneath plants to obtain higher marketable yield of lettuce by retarding senescence of outer leaves ○Zhang, Geng^{1,2}・Lu, Na²・Shen, Shanqi²・Fasil, Tadesse^{1,2}・高垣美智子^{1,2}・古在豊樹³・矢守航²(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ,³植物工場研究会)</p>	<p>野 043 ホウレンソウのエンブリオニックカルス形成に伴う代謝成分の網羅的解析 ○苗代麻里・木村祐太・駒井史訓(佐賀大院農学研究所)</p>
11:15	<p>果 022 高温、樹勢および土壌水分がイチジク 'とよみつひめ' の果実品質に及ぼす影響 ○姫野修一・池上秀利(福岡農林試豊前分場)</p>	<p>果 045 ニホンナシの果肉障害「みつ症」感受性系統に特徴的な遺伝子のマイクロアレイ解析 ○西谷千佳子¹・井上栄一²・奈島賢児¹・尾形夏海³・喜多見一³・郷内武⁴・石井亮二³・中村幸乃⁵・小林正明⁵・矢野健太郎⁵・山本俊哉¹(¹農研機構果樹研,²茨城大農学部,³茨城農総セ生工研,⁴茨城農総セ園研,⁵明治大)</p>		<p>野 022 遠赤色光照射によるレタスの生育促進効果に関する解析 ○宮崎航¹・吉田英生²・盛朝子³・福田直也²(¹筑波大院生命環境科学研究所,²筑波大生命環境系,³ポッシュ(株))</p>	<p>野 044 The mechanism Study of Riboflavin-Induced Disease Resistance in Arabidopsis ○轟勝軍・徐会連((公財)自然農法国際研開セ)</p>
11:30	<p>果 023 ビワの花芽形成と収穫後の日射量の関係 ○葛木康徳¹・佐藤三郎¹・杉浦俊彦²(¹千葉農林総研七暖地園研,²農研機構果樹研)</p>	<p>果 046 ニホンナシ果実の 'みつ症' 発生機構に関する研究(第6報) '豊水' 染色体倍加個体の果実における高いみつ症感受性 ○井上栄一¹・八塚拓¹・野口尚美¹・尾形夏海²・西谷千佳子³・喜多見一²・郷内武⁴・石井亮二²・山本俊哉³・東尾久雄¹(¹茨城大農学部,²茨城農総セ生工研,³農研機構果樹研,⁴茨城農総セ園研)</p>		<p>野 023 異なるRB比のLED照射条件がコスレタスの生育および内容成分に及ぼす影響 ○吉田華奈子・清水政仁・西澤美秋・山本晴彦・山内直樹・執行正義(山口大農学部)</p>	
11:45	<p>果 024 カキ '蜂屋' における根およびヘタを介した放射性セシウム移行の検証 ○佐藤守¹・高瀬つぎ子²・草場新之助³・山口克彦¹(¹福島大共生システム理工学研究所,²福島大環境放射能研,³農研機構果樹研)</p>	<p>果 047 ニホンナシ果実の 'みつ症' 発生機構に関する研究(第7報) 倍数性の異なるニホンナシ '豊水' の果実におけるみつ症の発症と成熟・糖代謝に関わる遺伝子の関係 ○八塚拓¹・野口尚美¹・尾形夏海²・喜多見一²・郷内武³・石井亮二²・西谷千佳子⁴・山本俊哉⁴・東尾久雄¹・井上栄一¹(¹茨城大農学部,²茨城農総セ生工研,³茨城農総セ園研,⁴農研機構果樹研)</p>			

野菜 III 1103	野菜 IV 1104	花き I 1306	花き II 1307	利用 I 1202	時間
<p>野 064 北海道の露地栽培におけるアスパラガス疫病の発生推移 ○台丸谷涼¹・園田高広¹・北藤雪子²・児玉不二雄³(¹酪農学園大、²JIA びわい、³(一社)北植防)</p>	<p>野 087 午後高温・日没後急速下温処理がキュウリ促成栽培における果実肥大に及ぼす影響 ○江原愛美¹・田川愛¹・東出忠桐²・緒方千佳¹・中島寿亀¹(¹佐賀農試研セ、²農研機構野菜茶研)</p>	<p>花 019 サクラの歴史と文化(古墳時代から平安時代) ○細木高志(鳥根大生物資源科学部)</p>	<p>花 043 額咲き花序を持つ切り花アジサイからの蒸散と花持ちには非装飾的な花器官が大きく関与する ○北村嘉邦¹・上町達也²・加藤ゆかり¹(¹信州大農学部、²滋賀県大環境科学部)</p>	<p>利 018 R:FR 比が異なる LED 光源による End-of-day 光照射がタバコの生育およびニコチン蓄積に及ぼす影響 ○伊藤隼¹・雨木若慶²・渡邊博之¹(¹玉川大院農学研究科、²東農大農学部)</p>	10:45
<p>育種・栽培(アブラナ科) 井上恵子 野 065 Brassica rapa と Eruca sativa との属間交雑系統におけるインテロシメータ組成(第1報) ○上西愛子¹・聖代橋史佳¹・菊池真司²・木庭卓人²・吉田誠¹・北宜裕¹(¹神奈川農技セ、²千葉大園芸学研究所)</p>	<p>育種・栽培(メロン等) 古川 一 野 088 果実加温法による Cucumis anguria とメロンとの種間交雑における雑種胚の発達促進 ○網本真子¹・江原史雄¹・有馬進²・上笠喜八¹・福田伸二¹・松本雄一¹(¹佐賀大農アグリセンター、²佐賀大農学部)</p>	<p>花 020 ハナスベリヒユにおける花粉稔性低下の超微細構造解析 ○千葉陽平・柴田道夫(東京大院農学生命科学研究科)</p>	<p>組織培養・繁殖 水ノ江雄輝 花 044 ホトトギス属における矮性形質転換体を片親に用いた遠縁交雑 ○大谷真広¹・佐藤翔一¹・山川美樹¹・榊日向子²・石部万葉¹・中野優¹(¹新潟大農自然科学研究科、²新潟大農学部)</p>	<p>利 019 重分光カメラを用いた機械学習によるシソの概日時刻推定 ○長野将吾¹・谷垣悠介¹・福田弘和²(¹大阪府大院工学研究科、²JST さきがけ)</p>	11:00
<p>野 066 地下水位制御システム(FOEAS)を活用した水田転換畑プロコローの安定生産技術の開発 ○中野有加・栗山淳・高橋徳・柳井洋介・石田正彦・佐々木英和・岡田邦彦(農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 089 メロンつるの割病抵抗性育種に向けた Cucumis hystrix とメロンとの種間交雑における交雑不親和性の特徴 ○有田美穂子¹・上笠喜八¹・有馬進²・江原史雄¹・福田伸二¹・松本雄一¹(¹佐賀大農アグリセンター、²佐賀大農学部)</p>	<p>開花生理 後藤丹十郎 花 021 Effect of different photoperiods on flower opening time in <i>Portulaca umbraticola</i> ○Maguvu, Tawanda Elias・柴田道夫(東京大院農学生命科学研究科)</p>	<p>花 045 シンビジウム・エパニウムにおける交配日数の短い子房からの in vitro 完熟種子の作出 平井涼太¹・井口小春²・岩田あさみ²・市橋正一²・加藤淳太郎²(¹北海道大環境科学院、²愛知教育大教育)</p>		11:15
<p>野 067 「のらぼう菜」(<i>Brassica napus</i> L.) の川崎市早生系統における主茎の摘心時期および除去節数が花茎の収量と品質へ及ぼす影響 ○柘植一希¹・今井峻平²・仁菅卓也²・米川源人³・久延一郎⁴・小川真美⁴・元木悟²(¹明治大院農学研究科、²明治大農学部、³川崎市農振セ、⁴川崎市農支援セ)</p>	<p>野 090 ヘチマの加熱調理後における無褐変形質の遺伝様式 ○棚原尚哉・玉城盛俊(神縄農研セ)</p>	<p>花 022 キクの夕刻における暗期と感じる明るさの検討 ○白山竜次・郡山啓作[*]・木戸君枝(鹿児島農総セ、[*]鹿児島北薩地域振興局)</p>	<p>花 046 無菌培養条件下におけるラナンキュラスの球根化にシロ糖濃度が及ぼす影響 ○大田哲史・永友佑樹[*]・中村薫[*]・長友広明[*]・杉尾昌嗣(宮崎総農試、[*]宮崎児湯農林振興局)</p>		11:30
<p>野 068 タカナの多収生産技術の開発 ○林恭平¹・松下修門²・岡田武彦¹・三宅英伸¹・林恭弘¹(¹和歌山農試、²和歌山農大)</p>	<p>野 091 赤色光および遠赤色光の日の出前短時間照射がニガウリ(<i>Momordica charantia</i> L.) の初期生育へ及ぼす影響 ○平田雅輝¹・砂川春樹²・谷合直樹¹・玉城盛俊¹・高倉直¹(¹神縄農研セ、²グローバルレインズ(株))</p>	<p>花 023 茎頂の経時的観察による小菊の開花期予測 ○武田征士^{1,2}・荒川かすみ¹・河合哉²(¹京都府立大、²京都農技セ)</p>	<p>花 047 ベンジルアデニン処理がラナンキュラス球根の萌芽に及ぼす影響 ○原田聖斗¹・中村薫¹・永友佑樹²・長友広明¹(¹宮崎総農試、²児湯農林)</p>		11:45